

「発掘された尾崎遺跡-この地に人が残したもの-」展

(1) 趣旨

現在、私たちが立っている場所は、みのかも文化の森/美濃加茂市民ミュージアムとして整備されています。しかしながら、以前は隣接する加茂神社の境内地であり、社殿やその他の祠などの他にはヒノキや草木に覆われ、鬱蒼とした「森」が、長年守られてきた場所でした。

私たちの記憶にあるのは、ここまでです。しかし、それをさかのぼる様々な「過去」が、つまりは「人が残したもの」が、この地に残され、「森」がそれを優しく見守り続けてきたことが判明しました。

文化の森建設に伴い、発掘調査を行うことで、今回紹介された資料以外にも膨大な情報を得ることができ、記録に残すことができました。その成果は現代に暮らす私たちに、この地域の歴史を語る上ではもちろん、過去における当地の重要性なども示唆してくれています。美濃加茂に住む方々、この地を訪れる全ての方々に、「みのかも」の新たな一面を知るためのよい機会となりました。また、発掘調査は具体的に何をすることなのか、実際の出土品について見学者に体験してもらうこと等、遺跡に関わる様々な側面も合わせて紹介することができました。



(2) 会期 2002 (平成 14) 年 7 月 24 日 (水) ~ 9 月 1 日 (日) <34 日間>

(3) 観覧料 一般 400 円 (300 円)、小中学生 200 円 (150 円)

() は 20 名以上の団体料金及び、かるちすとくらぶ料金

(4) 会場 企画展示室、美術工芸展示室

(5) 展示点数 138 点

(6) 関連事業

①ミュージアムフォーラム「須恵器からみた古代の尾崎遺跡」

(2002 年 8 月 18 日、14:00~15:30/会場：緑のホール/参加料無料)

講師 城ヶ谷和広氏 (愛知県立豊田南高等学校)、渡辺博人氏 (各務原市教育委員会)

②夏休み子供講座「尾崎遺跡を掘る」

(2002 年 8 月 3~4 日、9:00~16:00/会場：遺跡の森/参加料 200 円)

③アートな 1 日講座「縄文の土器づくり」

(2002 年 8 月 25 日、13:00~16:00/会場：陶芸室/参加料 700 円)

④ミュージアムトーク

(2002 年 7 月 25 日 (木)、28 日 (日)、11:00~12:00、14:00~15:00/会場：企画展示室、美術工芸展示室/参加料無料)

(7) 図録 『「発掘された尾崎遺跡-この地に人が残したもの-」展』 A4 判 26 頁

